

北海道開発局長記者会見資料
平成29年10月24日

国道36号竹浦橋の通行止め解除について



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



北海道開発局ホームページへはこちらから。



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

北海道開発記者クラブ加入各社
北海道建設記者会加入各社 殿

平成29年10月24日
北海道開発局
東日本高速道路(株)北海道支社

国道36号白老町（竹浦橋）通行止め解除予定及び

これに伴う道央自動車道における代替路（無料）措置の終了について

9月18日の台風18号の影響により通行止めとしている国道36号（竹浦橋）については、24時間体制で仮橋の設置を進めており、10月27日（金）9時に通行止めを解除する予定です。

これにより、国道36号の代替路として並行する道央自動車道の登別東ICから白老IC間において実施していた代替路（無料）措置を終了いたします。

【国道36号（竹浦橋）の通行止め解除について】

- ・通行止め区間 国道36号 白老郡白老町字北吉原～白老郡白老町字竹浦 L=0.60km
- ・通行止め解除日時 **平成29年10月27日（金）9時**

① 道央自動車道の代替路（無料）措置終了について（別紙1-1～2）

- ・通行止めとなっている国道36号の代替路として実施中の道央自動車道（登別東IC～白老IC間）の代替路（無料）措置は、国道36号の通行止め解除とともに、平成29年10月27日（金）9時をもって終了します。

② 台風18号の影響により寸断した国道36号の代替路として果たした道央道自動車道（登別東IC～白老IC間）の役割について（別紙2-1～3）

【国道に関する問合せ先】

【報道関係（①②関係）】

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

建設部 道路計画課 課長補佐 中島 燈（内線5356）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



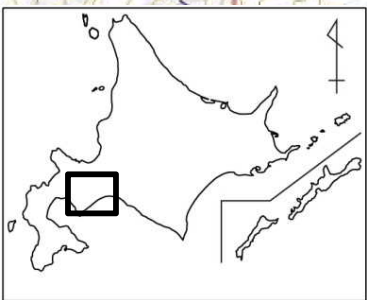
【通行料金や道央自動車道に関する問合せ先】

【お客様窓口】 NEXCO東日本お客様センター 電話 0570-024-024 または 03-5338-7524

【報道関係】 NEXCO東日本北海道支社広報課 電話 011-896-5238

代替路(無料)措置

本無料措置に関連する通行止区間のみを記載しています。



道央自動車道
代替路(無料)措置終了
10月27日9時

代替路(無料)措置
対象区間(約19km)

国道36号
通行止区間

10月27日9時
解除予定

通行止区間:

しらおい しらおいちょう きたよしはら しらおい しらおいちょう たけうら
国道36号 白老郡白老町字北吉原～白老郡白老町字竹浦

期間:平成29年9月18日(月)14:30～平成29年10月27日(金)9:00

原因:橋梁損傷のため

はこだて
函館方面

さっぽろ
札幌方面



道央道 代替路(無料)措置 平成29年10月27日(金) 9時に終了します

国道36号白老町(竹浦橋)の橋梁損傷による通行止が平成29年10月27日(金)9時をもって解除されることに伴い、国道の迂回路として実施していた道央自動車道 登別東IC～白老IC間の通行料金を徴収しない措置を終了いたします。

平成29年10月27日(金)9時から

登別東IC ⇄ 白老IC

の区間をご利用いただいた場合は、通常どおり通行料金をいただきます。

※平成29年10月27日(金)9時までに入口を通過して上記の区間をご利用の場合は、出口が9時以降であっても代替路(無料)措置を適用いたします。

24時間、365日、お客様の声をお聞きしています。
NEXCO 東日本 お客様センター
0570-024-024
または03-5338-7524

高速道路に関する情報は「**ドラぷら**」で
www.driveplaza.com/

ドラぷら 検索

あなたに、ベスト・ウェイ。



道央自動車道の果たした役割

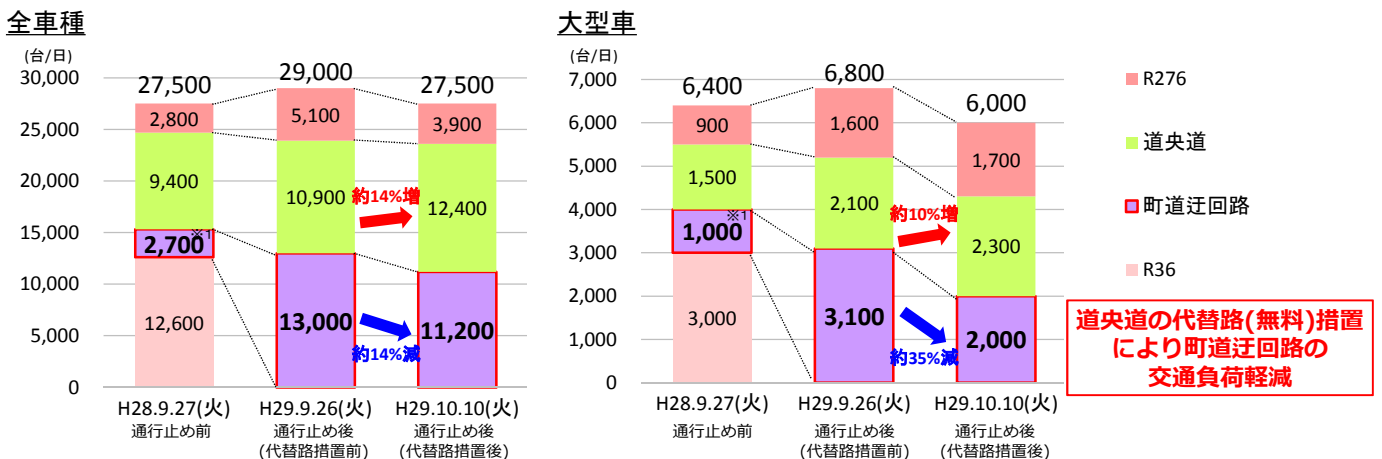
①町道迂回路の交通負荷軽減

○道央自動車道 登別東IC－白老IC間の代替路(無料)措置により、町道迂回路の交通量は、全車種約14%、大型車約35%減少し、交通負荷を軽減
(道央自動車道の交通量は全車種約14%、大型車約10%増加)

■ 代替路(無料)措置等による町道迂回路の交通負荷軽減



■ 代替路(無料)措置前後の交通量の状況【A-A'断面交通量】



※1 町道の通行止め前の交通量：近傍道道のH27道路交通センサ値

※国道・町道交通量：室蘭開発建設部調べ
 道央自動車道交通量：NEXCO東日本
 トラフィックカウンターの速報値

道央自動車道の果たした役割

② 苫小牧港を拠点とした自動車関連製品等の物流を支援

○被災後は、苫小牧港と室蘭とを結ぶ国道36号が通行止めとなったが、道央自動車道の迅速な代替路(無料)措置により、自動車関連製品等の苫小牧港経由、道外・輸出輸送ルートを確認

■ 代替路(無料)措置等による輸送ルートの確保



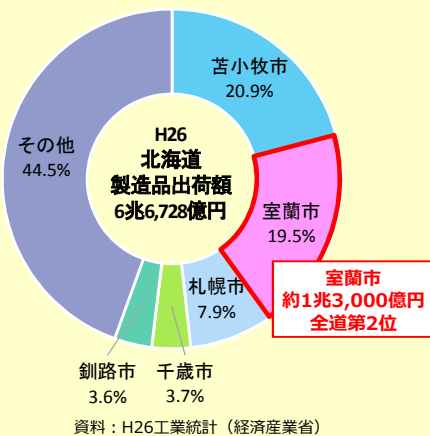
・国道36号通行止め直後は、白老の町道を迂回していましたが、大型車のすれ違いが円滑にできず、渋滞も発生したため、道央自動車道を通行するようにしました。無料措置以前から迂回路として道央自動車道を通行していたため、無料措置により輸送コストへの影響を最小限に抑えられました。

・この無料措置により、問題なく輸送を行うことができますが、通常の輸送ルートでもある国道36号の強靱化、早期復旧に期待しています。

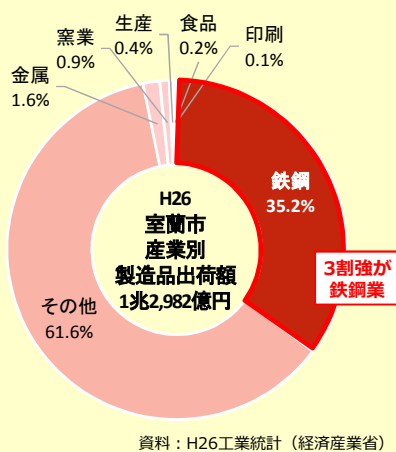


トピック: 室蘭製鐵所から苫小牧港経由の自動車関連製品等の出荷支援

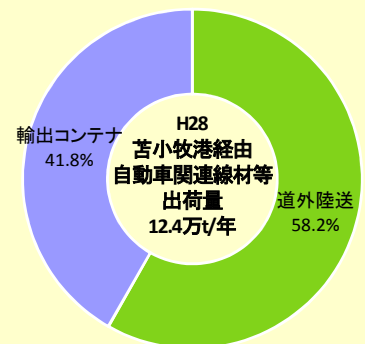
■ 室蘭市製造品出荷額 1兆3千億円、全道第2位



■ 室蘭市製造品出荷額の 3割強は鉄鋼



■ 室蘭製鐵所から苫小牧港経由で出荷する 自動車関連製品・鉄鋼は約12万t/年



道央自動車道の果たした役割

③白老町の救急搬送を支援

○道央自動車道の代替路(無料)措置後、町道迂回路通行所要時間が短縮、患者の容体悪化など、重大事案発生を回避

■ 代替路(無料)措置等による救急搬送ルートの確保

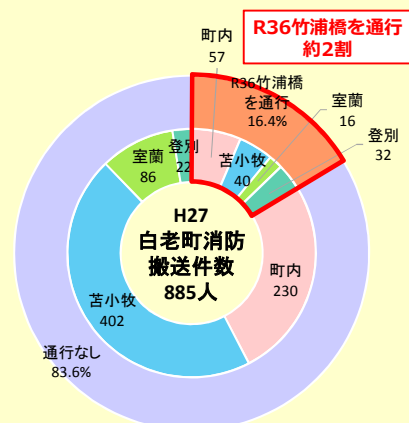


- ・国道36号通行止め発生直後は、町道迂回路周辺の交差点が混雑し、通常より救急活動における所要時間が5~10分程度長くなっていたが、**道央道代替路措置により、町道迂回路から道央道へ交通転換したことから、町道迂回路の混雑が軽減された**と感じています。
- ・搬送等の所要時間が通常より長かったことで、患者の容体に死亡などの重大な影響が発生した事案はありませんが、この通行止めにより、**国道が安定して走行できることが大変重要なこと**と改めて認識しており、**国道36号の早期通行止め解除**をお願いしたいです。

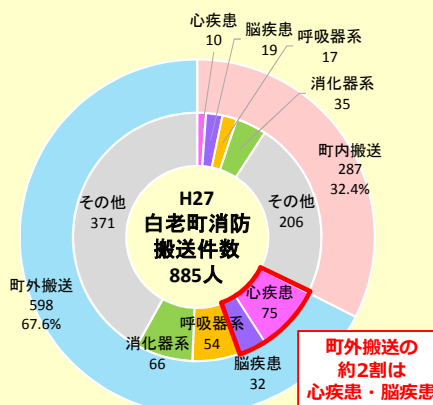


トピック:白老町の救急搬送

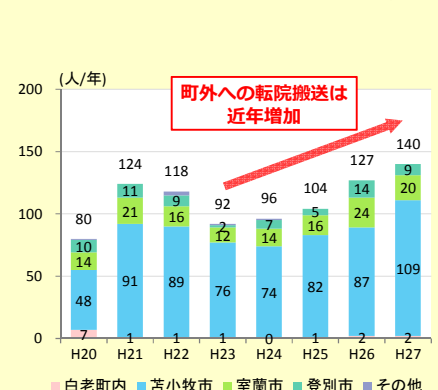
■ 国道36号竹浦橋を通行する救急搬送は約2割



■ 町外搬送の約2割は心疾患・脳疾患

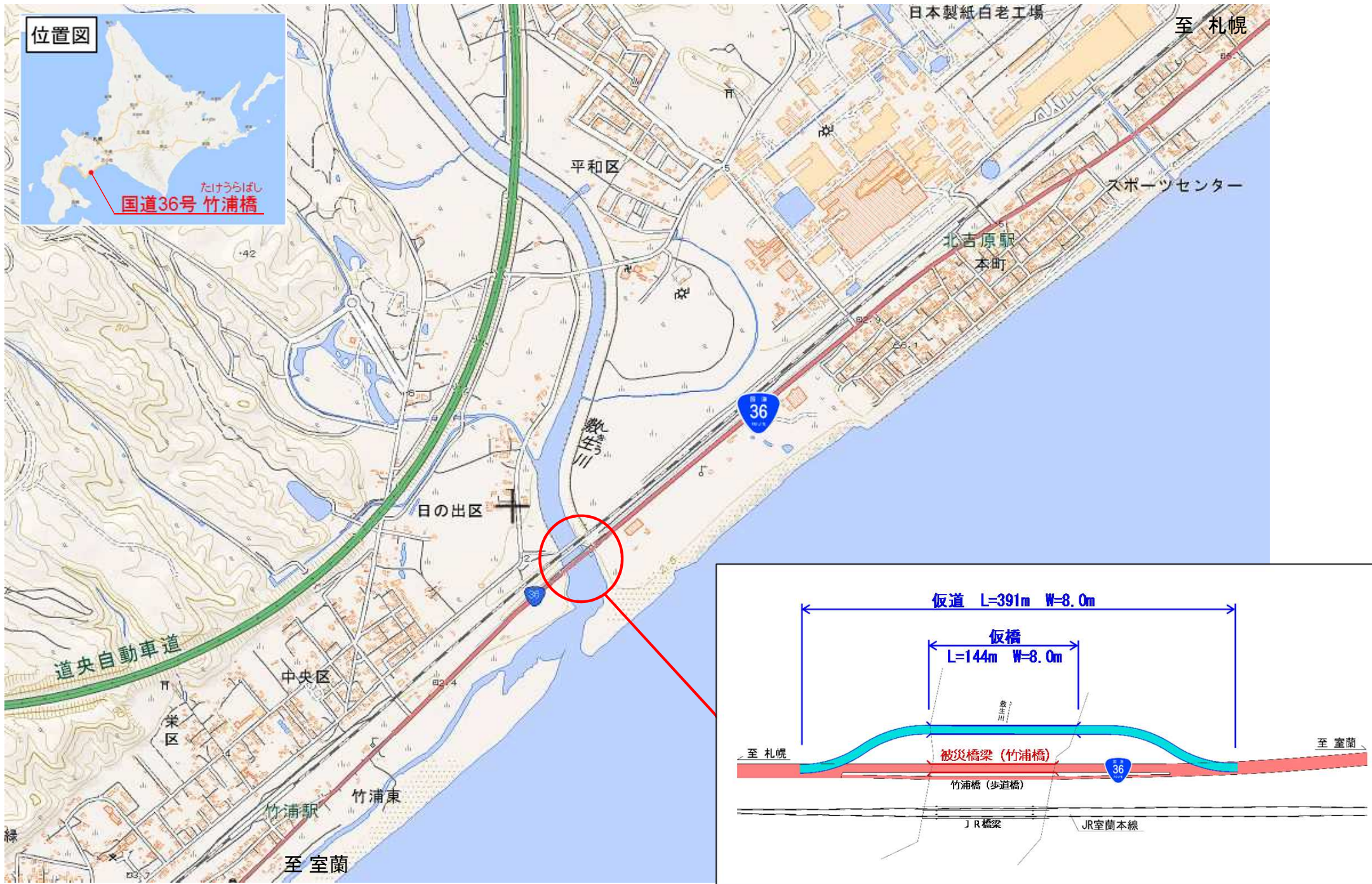


■ 近年増加する町外への転院搬送



資料:白老町消防本部ヒアリング
※ヘリ搬送は除く

国道36号竹浦橋の復旧状況



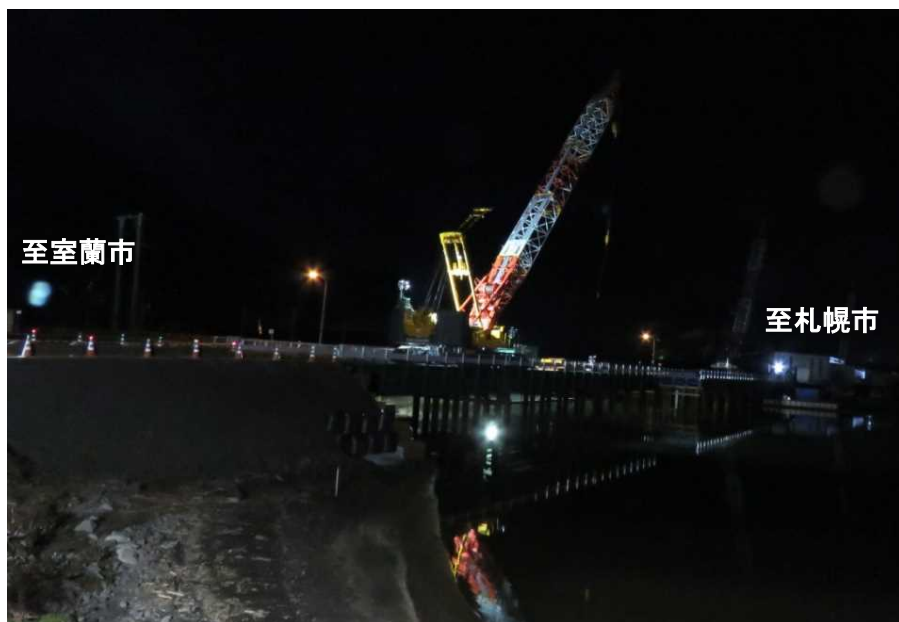
▼ 被災状況【室蘭側から】～路面沈下状況～



▼ 被災状況【下流側から】～橋脚沈下状況～



▼ 復旧状況【夜間】～仮橋設置状況～



▼ 復旧状況【昼間】～仮橋設置状況～

